



完成した油木スポーツ広場サッカー場（人工芝）



柏床よしおの  
**よっしー通信**

2025年4月 18号

発行 柏床由夫後援会

神石高原町油木乙 23 番地 2 TEL(0847-82-2022)

<http://ww4.tiki.ne.jp/~kashiwatoko/>

Email [kashiwatoko@mx4.tiki.ne.jp](mailto:kashiwatoko@mx4.tiki.ne.jp)



**【3月議会】**

令和7年度 総額 160億4443万円

一般会計予算 119億5600万円

(前年比 3億1100万円)

病院事業会計 4億9359万円

(前年比 ▲3854万円)

3月定例議会は、3月3

日

から21日まで開会され、

令和6年度各種会計補正予算、条例改正、令和7年度各種会計予算、人事案件など議員発議を含む全62議案を審議し、全議案、原案可決しました。

令和6年度一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ2061万円を追加し総額129億3220万円（万円止め）になりました。

令和7年度一般会計予算の歳入は、町税9億5165万円のほか、繰入金、その他負担金などの収入、使用料及び手数料などの、自主財源が、37億5873万円（31・4%）、地方交付税51億円、国庫支出金、県支出金、町債などの依存財源が、81億9727万円（68・6%）の状況となっています。

す。一方、歳出は、人件費、扶助費、公債費の義務的経費が、36億7907万円（30・8%）、普通建設事業費などの投資的経費が、14億1529万円（11・8%）、補助費、物件費などのその他が、68億6164万円（57・4%）で、合併後5番目に大きい予算となっています。

主な新規事業は、2026年8月に開催される日本スカウトジャンボリーの交通体系の整備として、町道郷仙養原牛の首線の整備に1億1184万円、育児用品のレンタル事業、100万円、高齢者補聴器時勢事業60万円などが予算されています。

新規事業・用語解説など4ページに掲載

**町内小学校・新入生及び全校児童数**

2025年(令和7年) 4月1日見込み

学校名	新入生	全校児童
油木小学校	2	45
神石小学校	6	41
来見小学校	5	48
三和小学校	18	100
豊松小学校	2	14
小学校合計	33	248

**町内中学校・新入生及び全校生徒数**

2025年(令和7年) 4月1日見込み

学校名	新入生	全校生徒
神石高原中学校	20	57
三和中学校	30	97
中学校合計	50	154

**出生数**

暦年

令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
35	28	24	21	24

**2025年度(令和7年) 予算総括表 単位:万円**

会計名		予算額	前年増減
一般会計		119億5600	3億1100
特別会計	国民健康保険	9億7350	▲1億9450
	後期高齢者医療	3億9585	▲495
	介護保険	18億7570	5470
	飲料水供給事業	4078	698
	農業集落排水事業	0	▲2億1780
	分収育林事業	0	▲10
計		32億8583	▲1億3787
公営企業会計	病院事業	4億9359	▲3854
	農業集落排水事業	3億901	310
計		8億260	▲3544
合計		160億4443	1億3769



柏床議員の一般質問

し尿汲み取り

問 し尿汲み取り料の口座振替は。

答 令和8年度には口座振替を実施。

柏床Ⅱ現在、し尿汲み取り料は納付書納付となっている。他の自治体では口座振替も可能となっている。金融機関から遠い高齢者など口座振替の要望があるが、口座振替に出来ないか。町長Ⅱ現在、し尿汲み取り料の口座振替は行ってない。納付書で納めていただいている世帯は、約660世帯である。今後、金融機関と協議し、

運用の確認や導入スケジュールを整理し、早期に実施できるように進める。

柏床Ⅱいつ頃を目処に、金融機関での振替えが出来るようになるのか。

健康衛生課長Ⅱ金融機関との調整にかなりの時間を要することや、公共料金の振替依頼書の印刷などがあるため、早ければ令和7年度中、遅くとも令和8年度から実施したい。



(汲み取りに向かう衛生車)

今後の町の農業の姿は

柏床Ⅱ令和6年度で地域計画も策定し、多くの課題も見えてきたと思うが、今後の町の目指す農業の姿をどの様に考えているのか。

町長Ⅱ農業者の高齢化による担い手不足は長年の深刻な課題である。

昼夜の寒暖差を生かした美味しい米や野菜の作れる町の農業を守っていくため、赤と黒のプロシエクトや有機栽培を中心に、更なるブランド力の向上に努め、振興したい。

産業振興補助金制度

柏床Ⅱ人口減少時代を迎え、それに伴い今後は歳入予算も実質減少する予測だが、今後の産業振興の補助金制度の方針は。

町長Ⅱ産業課所管による補助金制度は、近年の財政状況を踏まえ、補助事業の目的と目標、その達成度、補助年限、補助率などを再度

精査し検討していく。

教育行政方針

柏床Ⅱ教育行政方針には、「共に学び支えあう学校・家庭・地域の構築」に、信頼される学校づくりを推進するに当たり「地域と共有する学校」に向け、さらに取り組みをすすめる。と記されているが、「地域と共有する学校」について詳しい説明を求めます。

教育長Ⅱ子供が安全で安心して生活を送ることが出来るよう、学校・家庭・地域が連携して子供にかかわることが重要であると考えている。

また、地域に開かれ信頼される学校を実現するためには、各校の教育理念や学校経営目標に基づき、学校長を中心に教職員が一体となり、児童生徒や保護者・地域の実態に応じて、主体的に創意工夫のある教育活動を展開することが重要である。本町では、令和3年度より小中学校7校でコミ

※農林業センサス 経営体数(法人・会社・農家数)

種別	2000年	2020年	差引	減少率
経営体	2,389	813	▲1,576	▲66%
内訳	田	2,267	▲1,516	▲67%
	畑	2,162	▲1,560	▲72%
	樹園地	232	166	▲66

※農林業センサス 経営耕地 単位：ha

種別	2000年	2020年	差引	減少率	
経営耕地	1,709	1,013	▲696	▲41%	
内訳	田	1,255	748	▲507	▲40%
	畑	431	234	▲197	▲46%
	樹園地	23	29	6	26%

コミュニティ・スクールの取り組みを行っており、学校を核とした地域づくりに取り組んでいる。

具体的には、各学校では積極的な情報発信に努めるとともに、授業や学校行事を公開するなど、開かれた学校づくりに努めている。

また、協働支援センターと相互連携を図りながら、学校・家庭・地域との連携推進に努め、地域でどのような子供たちを育てるか、何を実現していくのかという目標やビジョンを地域住民等と共有し、地域と共にある学校に向けた取り組みをさらに進めていきたい。

### 教育連携

柏床Ⅱ教育委員会から、社会教育が町長部局へ移行された。

学校教育の中で、総合的学習などで地域とかがわかるケースがある。教育行政方針の中に「共に学び支えあう

学校・家庭・地域の構築」では、「誰もが保障される、充実した学びを実現するために、子供が安全で安心して生活を送ることができるよう、学校・家庭・地域が連携して子どもにかかわることが重要です。」と記されているが、学校教育と社会教育の連携について、教育委員会と町長部局のそれぞれの考えは。

町長Ⅱ本町における社会教育分野は、神石高原町教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規則に基づき、町長部局の未来創造課が担当している。

地域全体で子供たちを育てるためには、学校教育のみならず、学校教育と社会教育が相互に連携し、大人の学びの機会の充実など、様々な活動を総合的に展開することが重要だと考えている。教育長Ⅱ学校教育では、子供の「生きる力」を育てるためには、学校を拠点に学校と地域がつながることにより、子供の豊かな人間性、

社会性、規範意識、コミュニケーション能力などを育成するとともに、安心・安全な教育環境の形成や活力あるコミュニティの形成につながるものと考えている。

### 公衆無線LANの整備

(フリーWiFi)

柏床Ⅱ帝釈峡スコラ、ティアガルテンなど公共施設に公衆無線LAN(フリーWiFi)を整備してきたが、町立病院、油木スポーツ広場サッカー場、三和野球場など今後の公共施設などへの整備方針は。

町長Ⅱ公衆無線LANの整備は、令和3年度に策定した「神石高原町デジタルランスフォーメーション(DX)推進計画・デジタル推進基本構想」の「WiFi環境の整備」に基づき、新庁舎や町内の観光・宿泊施設などの公共施設で、施設利用者の利便性向上を目的に整備している。

本庁舎、神石支所は整備

済み。油木支所は令和7年4月から、豊松支所は令和7年度整備費を計上し、全ての庁舎でWiFi環境を整う予定である。

観光・宿泊施設などの公共施設へも、WiFi環境の整備を進めている。

柏床Ⅱ町立病院、その他施設への整備は。

町長Ⅱ町立病院は患者の利便性に配慮し、整備を検討している。

社会体育施設については、現在整備要望や予定は無いが、油木スポーツ広場サッカー場や三和野球場などは多くの人の来場が予想される施設であり、今後検討する。

おいでんしゃあ油木百彩館が変わった!

### 油木地域交流拠点施設

(リ・クリエイト・ベース  
グランドオープン

4月26日(土) 10時

旧百彩館がものづくりと交流の場で再スタートします。食事も提供されます。土日には、チキンバーガーを提供予定です。



裏には、野菜などの生産物を販売予定の新500円硬貨のコインロッカー。



## 2025 年度（令和 7 年度）新規事業及び継続事業 （主なもの）

事業名	規・継	事業内容	予算額	担当課
育児用品レンタル事業	新規	4 月以降出生家庭 5 万円/1 回(新生児 1 人) ベビーバス・ベッド・チャイルドシートなど	100 万円	子育て応援課
妊婦のための支援給付事業	新規	妊婦のための支援給付として、妊婦の認定後 5 万円を支給、その後、妊娠しているこどもの人数届を受けた後に、人数×5 万円給付	389 万円	子育て応援課
高齢者補聴器助成事業	新規	町内に住所のある 65 歳以上で、両耳の聴力が 40 デシベル以上 70 デシベル未満の方又は、医療機関で補聴器相談医が補聴器が必要と求めた場合。補助額 2/3 上限 3 万円	60 万円	福祉課
予防接種事業	新規	带状疱疹ワクチン接種が、4 月から国の定期接種となり、対象者は、65 歳の者。60 歳～65 歳未満で免疫機能に障害を有する者。5 年間の経過措置として、70・75・80・85・90・95・100 歳の者。初年度に限り 100 歳以上も対象 個人負担額、生ワクチン 4000 円/1 回 不活化ワクチン 10000 円×2 回	367 万円	健康衛生課
	拡充	幼児等インフルエンザ予防接種・おたふくかぜワクチン接種に加え、新たに妊婦 RS ウイルス予防接種を追加	240 万円	子育て応援課
汚泥再生処理センター整備事業	新規	し尿処理場の老朽化に伴い、新施設へ整備するための設計費用	3415 万円	健康衛生課
小・中・高校教育支援事業	新規	旧神石高原中学校高原寮を有効活用するため、土地と建物を民間に無償貸し付けを行うための神石高原中学校と旧寮との境界を整備	1896 万円	教育課
社会資本整備総合交付金事業	新規	町道郷仙養原牛の首線 1 億 1184 万円	3102 万円 町道時安線(2 工区) 3245 万円	建設課
	継続	町道宇賀線		
単独町道整備事業	新規	町道小畠荒谷視線 200 万円	2500 万円 町道黒木桑木線 4000 万円 3000 万円 町道父賀線 3000 万円 3000 万円	建設課
	継続	町道有元高水池線		
国県道整備移譲事業	継続	県道三和油木線(安田) 3601 万円		建設課

（※ 1P 用語解説） 自主財源とは、自治体が自主的に徴収できる財源のことで、地方税、使用料、手数料、分担金、負担金、財産収入、寄付金、繰入金、繰越金、諸収入などが含まれる。依存財源と対比される。依存財源は、国からの交付またはその意思決定による財源で、地方交付税、国庫支出金、都道府県支出金、地方譲与税、地方債などが含まれる。自治体の自主性の程度を示す尺度とされる。

※今号の議会を終えてのコラム欄は、紙面の都合でお休みします。